

代 4

受	平成 30 月 2 月 23 日
付	午前・ <u>午後</u> / 時 39 分

一般質問 (代表・個人) 通告書

平成 30 年 2 月 23 日

尾張旭市議会議長 殿

公明党尾張旭市議団

氏 名 丸山幸子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 3 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 9 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
<input type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。

質問事項 No. 1	新年度予算と財政運営について
要 旨	<p>平成30年1月における内閣府発表月例経済報告の基調判断・総括判断の推移では、「景気は緩やかに回復している」とされています。閣議決定された新年度予算案は、「いざなぎ景気」を超える長期の景気回復で、税収がバブル期の水準まで伸びると想定し、一般会計総額は9兆7千1百28億円と過去最大を更新しました。</p> <p>本市においても、新年度当初予算は、一般会計予算額は250億4千万円で、予算規模が過去最大となっております。過去最大となった新年度予算の状況と予算編成の特徴、今後の財政の見通し、重点事業の取り組みについて伺います。</p> <p>(1) 新年度予算の状況について (2) 予算編成の特徴について (3) 今後の財政の見通しについて (4) 重点事業の取り組みについて</p>
備 考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <hr/> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <hr/> <p>3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. 2	第70回全国植樹祭に向けて
要旨	<p>2019年春季に開催される第70回全国植樹祭に向けて、会場市となる本市では、昨年度からさまざまな取り組みを行ってまいりました。いよいよ開催まで1年余りとなり、関連する事業や取り組みへの機運が高まっています。新年度予算においても、さまざまな事業の実施が予定されておりますが、改めて会場市としての意気込みや関連する事業について伺います。</p> <p>(1) 全国植樹祭に向けての本市の意気込みについて (2) 「おもてなし」について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問項目に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. 3	定住促進とシティセールスについて
要旨	<p>平成30年度施政方針、また、平成30年度当初予算の概要において、「選ばれるまち」を目指していく姿勢が強く感じられます。市内外の方に、「住み続けたい」「住んでみたい」と選んでいただくには、いかにシティセールスを展開していくかが大きなポイントとなります。</p> <p>また、平成30年度実施計画には、「計画人口実現のためのチャレンジ」として24の「重点テーマ事業」が選定されており、その中に、市の魅力の発信「定住促進事業」も含まれております。この定住促進とシティセールスの今後の具体的な事業などについて伺います。</p> <p>(1) 「選ばれるまち」としての魅力について (2) シティセールスについて (3) SNSの活用について (4) 新婚世帯への支援について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. <u>4</u>	妊娠から子育てまでの一貫した支援について
要旨	<p> 少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化などにより、悩みと不安を感じながら妊娠、出産、子育ての時期を送る保護者が多くなりました。本市では、そうした親子への切れ目のない支援を行うため、昨年4月より、子育て世代包括支援センターとして、総合相談窓口「あさびー子育てコンシェルジュ」を開設いたしました。間もなく1年が経過いたしますが、切れ目のない支援としての成果、また、「子育てしやすいまち尾張旭市」として取り組んでいるさまざまな事業について伺います。 </p> <p> (1) 母子保健コーディネーターの役割と成果について (2) 産後ケア事業について (3) 縦の連携、横の連携について (4) 就労までの支援について </p>
備考	<p> 1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。 ----- 2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。 ----- 3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。 </p>

質問事項 No. <u>5</u>	窓口でのワンストップサービスについて
要旨	<p>本市は、平成 27 年度に市民の市役所窓口における手続きの利便性を図るため、市役所窓口の改善を行いました。入口から入ってすぐの電光掲示板や各課の案内表示、また、ワンストップサービスとして申請書類の複写を導入することにより、手続きの簡素化がなされました。この、窓口改善やワンストップサービスの成果と、今後の窓口業務について伺います。</p> <p>(1) 窓口改善の成果について</p> <p>(2) アウトソーシングについて</p> <p>(3) 「マイナポータル」活用について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <hr/> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <hr/> <p>3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. 6	第7期高齢者保健福祉計画と地域包括ケアシステムについて
要 旨	<p>高齢者が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域での生活が送れるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築は、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年までの実現が求められています。その進捗状況と実現に向けた今後の予定、また、平成30年度からの第7期高齢者保健福祉計画について伺います。</p> <p>(1) 地域包括ケアシステムの進捗状況について</p> <p>(2) 地域包括ケアシステム実現に向けた今後の予定と課題について</p> <p>(3) 認知症対策について</p> <p>(4) 認知症予防対策と「あたまの元気まる」の実施成果について</p> <p>(5) 第7期高齢者保健福祉計画について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問項目に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. 7	防災・減災対策について
要旨	<p>2011年3月に発生した東日本大震災から7年が経過し、2016年4月に発生した熊本地震からまもなく2年が経過いたします。被災地では、時間の経過とともに、「風化」と「風評」の二つの風と戦いながら、今もなお、復興に向けた毎日を送っておられます。</p> <p>本市においても、この大震災から、多くのことを学びながら、さまざまな防災・減災対策が進められてまいりました。いつ起きてもおかしくないと言われている南海トラフ巨大地震などの大規模災害の発生に備えた、さらなる取り組みについて伺います。</p> <p>(1) 福祉避難所運営マニュアルについて</p> <p>(2) 女性視点の防災ブックについて</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 No. 8	学校教育における障がい児への支援について
要旨	<p>障がいがあっても、なくても、すべての子ども達が笑顔で生きていってほしいと心から願い、本市においても、障がい児だけでなく成長や発達に心配のある子どもや保護者への支援を強化し、サポートしています。その成長の段階で小中学校における障がい児への支援について伺います。</p> <p>(1) 特別な支援を必要とする 児童生徒に対する対応について</p> <p>(2) 「デジタル教科書」の活用について</p> <p>(3) SST (ソーシャルスキルトレーニング) について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <hr/> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <hr/> <p>3 質問事項に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

